

第1回 日本クラブハウス会議

パートナーシップで挑戦しよう
～We Are Not Alone～

会場: 明治学院大学 白金キャンパス
平成25年9月21日(土)・22日(日)

主催: 日本クラブハウス連合
後援: 大日本住友製菓株式会社
地域精神保健福祉機構(コンボ)
全国精神障害者地域生活支援協議会(あみ)

詳しくはコチラ↓



第1回 日本クラブハウス会議 開催要項

✚ テーマ

『パートナーシップで挑戦しよう ~ We Are Not Alone ~ 』

✚ 要 旨

クラブハウスモデルは、メンバーとスタッフによる参加と協働のコミュニティーを基盤とした精神障がい者のリハビリテーションモデルの1つです。1940年代にニューヨークで誕生し、現在（2013年7月1日時点）では世界33ヶ国以上、333ヶ所で実践され、日本では6ヶ所のクラブハウスが活動しています。クラブハウスモデルは、メンバーの“主体性”やメンバーとスタッフの“パートナーシップ”を大切にしながら、メンバーのリカバリー（回復）を目指しています。

今、日本では法制度との兼ね合いもあり、クラブハウスを取り巻く状況はととも厳しくなっています。しかし、この局面を打開するには、「まずは一歩踏み出してみることが重要だ」ということになりました。そこで、日本クラブハウス連合は、“パートナーシップ”を1つの軸にしながら、クラブハウスモデルという考え方、また精神障がい者のリハビリテーションや生活支援のあり方を多くの方と共有するために、『第1回日本クラブハウス会議』を開催いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

✚ 会 期

2013年9月21日（土）22日（日）



✚ 場 所

明治学院大学 白金キャンパス

✚ 主 催

日本クラブハウス連合（Japan Clubhouse Coalition：JCC）

✚ 後 援

- ・大日本住友製薬株式会社
- ・地域精神保健福祉機構（コンボ）
- ・全国精神障害者地域生活支援協議会（あみ）

✚ 大会実行委員会

- ・実行委員長：河瀬弘之（クラブハウスはばたき）
- ・実行委員副会長：小林孝寛（クラブハウスゆうせん）
松葉昌代（クラブハウスピアステーションゆう）

✚ 事務局

日本クラブハウス連合（クラブハウスはばたき内）

〒187-0032 東京都小平市小川町 1-407-11 TEL・FAX：042-343-0676

URL：http://www.clubhouse.or.jp/

E-Mail：jcc@clubhouse.or.jp

📍 会場

明治学院大学 白金キャンパス

〒108-8636 東京都港区白金台 1-2-3

(明治学院大学 URL : <http://www.meijigakuin.ac.jp/access/>)



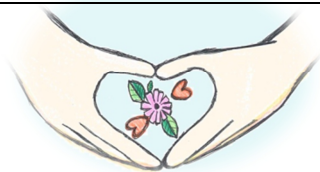
【最寄駅からのアクセス】

| | | |
|-------|--|--|
| 品川駅 | JR 山手線・京浜東北線 東海道線・横須賀線 東海道新幹線 京浜急行線 | 高輪口 徒歩約17分または都営バス「目黒駅前」行き 「明治学院前」下車 |
| 目黒駅 | JR 山手線 東急目黒線 東京メトロ南北線 都営地下鉄三田線 | 東口 徒歩約20分または都営バス「大井競馬場前」行き 「明治学院前」下車 |
| 白金台駅 | 東京メトロ南北線 都営地下鉄三田線 | 2番出口 徒歩約7分 |
| 白金高輪駅 | 東京メトロ南北線 都営地下鉄三田線 | 1番出口 徒歩約7分 |
| 高輪台駅 | 都営地下鉄浅草線 | A2番出口 徒歩約7分 |

🌈 日 程

1 日目：9月21日(土)

| 時 間 | 内 容 |
|---------------|--|
| 12:00 ~ 13:00 | 受 付 |
| 13:00 ~ 13:30 | 開会式 |
| 13:30 ~ 14:30 | 基調講演 『クラブハウスにおけるパートナーシップの魅力と可能性 ～パイオニアクラブハウスでの実践を通して～』 |
| 14:30 ~ 15:00 | 休 憩 |
| 15:00 ~ 16:30 | 全体会 『クラブハウスとは何かを語ろう』 |
| 16:30 ~ 17:30 | 休 憩 |
| 17:30 ~ 19:30 | 懇親会 |



2 日目：9月22日(日)

| 時 間 | 内 容 | |
|---------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 9:30 ~ 10:00 | 受 付 | |
| 10:00 ~ 11:30 | 分科会 A 『日々のユニット活動 (日中活動)における工夫』 | 分科会 B 『見学者(訪問者)に対する オリエンテーション』 |
| 11:30 ~ 13:00 | ランチ & 休憩 | |
| 13:00 ~ 14:30 | 分科会 C 『ネットワークづくりへの 取り組み』 | 分科会 D 『働くことへの挑戦』 |
| 14:30 ~ 15:00 | 休 憩 | |
| 15:00 ~ 16:00 | 全体会 『パートナーシップを育てるために』 | |
| 16:00 ~ 16:15 | 閉会式 | |

1 日目：9 月 21 日（土）

基調講演

（13:30～14:30）

テーマ：『クラブハウスにおけるパートナーシップの魅力と可能性
～パイオニアクラブハウスでの実践を通して～』

講師：Clinton Sharp 氏（メンバー） Chiaki Kuroda 氏（スタッフ）

オーストラリアで魅力的なクラブハウスモデルの実践を行っている「パイオニアクラブハウス」から、メンバーとスタッフをお迎えし、パイオニアクラブハウスのこれまでの実践の中から、クラブハウスにおけるパートナーシップの意味、魅力や可能性について、それぞれの経験や思いを語っていただきます。

【講師紹介】

・Clinton Sharp 氏

2008 年にパイオニアクラブハウスのメンバーとなり、主にビジネスユニットでパソコン作業のサポート、新聞に掲載されている求人情報のチェック、グリーティングカードのデザインや印刷などを担当。2011 年に半年間、図書館で過渡的雇用を経験。2012 年にクラブハウス ステッピングストーンにて3週間研修を受講。趣味は水泳、シュノーケリング、散歩、ドキュメンタリー番組やラクビー鑑賞。

メッセージ：「これまで一度も海外に出たことはありませんが、今回の日本訪問を通して、日本文化に触れ、日本の精神保健福祉の状況や位置づけを学びながら、会議で皆さんにお会いできることを心より楽しみにしています」

・Chiaki Kuroda 氏

大阪府出身。15 歳の時にオーストラリアに留学し、美術科で絵画を勉強した後、アートセラピーの修士号を取得。大学院時代に神科病院で1年間実習を行い、精神科リハビリテーションに興味を持ち、2010 年4月からパイオニアクラブハウスで Mental Health Rehabilitation Worker として勤務。

メッセージ：「クラブハウスの魅力は人が人としてそれぞれ自分らしくいられること、フレンドリーなコミュニティであること、同僚として皆と一緒に仕事をすることで信頼関係や友情が生まれる場所であること、良い意味でとても人間くさい場所であると感じています」

【パイオニアクラブハウス】

パイオニアクラブハウスは、オーストラリアのニューサウス・ウェールズ州・マンリー市（シドニー北部）で1995年から活動しており、2011年に「Clubhouse International ; 以下 CI」から認証を受けたクラブハウス。登録メンバー総数は807名（過去12ヶ月に来所した人数は235名、1日平均来所人数は28名）スタッフは5名（常勤4名、非常勤1名）で活動している。

パイオニアクラブハウス URL：www.pioneerclubhouse.org.au

全体会

（15:00～16:30）

テーマ：『クラブハウスとは何かを語ろう』

わが国では1992年に初めてクラブハウスが誕生しました。そして、20年が経過した現在、CIに公認されたクラブハウスは6ヶ所となり、メンバーの“主体性”やメンバーとスタッフの“パートナーシップ”を大切にした取り組みは、着実に前に進んでいます。しかし、「クラブハウスとは一体何なのか？」という疑問を多くの方が抱いていることも事実です。

そこで、全体会では、クラブハウスが大切にしていること、日々の活動の中で意識していること、クラブハウスの重要な柱となっている国際基準の存在の意義などについて、各クラブハウスのメンバーやスタッフがこれまでの経験や体験を自らの言葉で語りながら、クラブハウスの魅力や可能性について共有します。

懇親会

（17:30～19:30）

食事をとりながら、ゆっくり仲間と会話を楽しみ、また情報交換等を行います。

2日目：9月22日（日）

分科会 A・B

（10:00～11:30）

A：テーマ：『日々のユニット活動（日中活動）における工夫』

クラブハウスの活動の1つに「ユニット活動（Work-Ordered Day）」があります。ユニット活動は、「単にクラブハウス内で決められた日常の仕事をこなす」のではなく、クラブハウスの運営を維持するためにメンバーとスタッフが常に協働しながら、臨機応変に対応し、各自が何かしらの責任を担いながら行っています。クラブハウスではユニット活動と称されますが、このような活動は多くの事業所でも同じように日中活動として様々な工夫等を行って取り組まれている部分でもあります。そこで、本分科会ではユニット活動（日中活動）を魅力的かつ意義あるものにするために、意識的に取り組んでいることや工夫していること（例えば、グループごとのミーティング、情報共有するための手段、マニュアルづくり、環境や空間の配慮等）について発表していきます。

B：テーマ：『見学者（訪問者）に対するオリエンテーション』

クラブハウスの活動内容やその魅力を伝える機会は、見学者や訪問者に対して行うオリエンテーションでよくみられます。クラブハウスではオリエンテーションをスタッフだけが担当するのではなく、メンバーとスタッフが協力しながら行い、双方の生きた言葉、経験に裏付けられた言葉を大切にしています。オリエンテーションはクラブハウスだけではなく、多くの事業所でも様々な工夫や新しい機器などを活用しながら行われています。そこで、本分科会では見学者に対するオリエンテーションに注目し、クラブハウスや事業所で意識している部分や大切にしている方法（例えば、説明時に配布する資料、説明する時の役割分担、パソコンやタブレットの活用等）について発表していきます。

分科会 C・D

（13:00～14:30）

C：テーマ：『ネットワーク作りへの取り組み』

クラブハウスでは定期的に世界会議やアジア会議が開催されるため、海外の仲間との交流やつながりがとても豊かだと考えられます。2011年に国内のクラブハウス同士の活動や情報の共有を図りながら、クラブハウスモデルを啓発するために『日本クラブハウス連合』が結成されるなど、新しいネットワーク作りが始まっています。また、地域を基盤に活動している事業所にとって、ネットワーク作りは大きな課題であり、より魅力的な活動を展開するためには重要なポイントにもなります。そこで、本分科会ではネットワーク作りに着目し、クラブハウスや事業所が日々取り組んでいる内容（例えば、ボランティアの導入、支援者や後援者拡大へ向けてのアプローチ等）について発表していきます。

D：テーマ：『働くことへの挑戦』

「働くこと」は充実した生活を送るための重要な要素であり、クラブハウスでは過渡的雇用（Transitional Employment：TE）という独自のスタイルを活かしながら、援助付雇用（Supported Employment：SE）や独立雇用（Independent Employment：IT）も並行して取り組み、着実な成果を上げています。クラブハウス以外の事業所でも、就労支援等に関して、魅力的な取り組みや斬新なプログラムを導入しているところもあり、現在のわが国の中でとても活発な動きがみられると同時に、重要な分野になっています。そこで、本分科会では「働くこと」に視点を定め、働くために必要な活動や外部機関との連携（例えば、就労希望メンバー同士のミーティング、理事会や諮問委員会との協力、ハローワークとの連携等）について発表していきます。

全体会

（15:00～16:00）

テーマ：『パートナーシップを育てるために』

本会議のテーマであり、クラブハウスの重要な柱である「パートナーシップ」について、メンバーとスタッフで共に考え、そしてメンバーのリカバリーストーリー等を参考にしながらパートナーシップの本質を再確認していきます。

閉会式

参加申込方法（事前）

ウェブサイト：下記のサイトにアクセスしてください。

<http://clubhouseconference.jimdo.com/>

FAX：参加申込書を下記へ送付してください。

042-343-0676

（日本クラブハウス連合事務局[クラブハウスはばたき内]）

事前申込締切

2013年8月30日（金）

参加費区分

| | 事前申込 | 当日申込 |
|--|-------|-------|
| 一般 | 3000円 | 3500円 |
| 当事者 | 1000円 | 1500円 |
| 学生（受付で学生証を提示してください） | 1000円 | 1500円 |
| JCC 賛助会員 | 1000円 | 1500円 |
| 賛助会申込 + 会員として参加 （賛助会費 3000円 + 1000円 or 1500円） | 4000円 | 4500円 |
| 1日のみの参加は設けておりません | | |

懇親会費

- ・参加費：1人3000円（定員70名）。定員になり次第、先着順で締め切らせていただきます。
- ・会場：明治学院大学 パレットゾーン白金（キャンパス内）
- ・備考：バイキング形式

お支払い（事前申込の方は参加費、懇親会費の代金をお振込みください）

| | |
|------|---|
| 振込先 | 銀行名：ゆうちょ銀行 振替口座 記号・番号：00120-8-359694 加入者名：第1回日本クラブハウス会議 |
| 振込期限 | 2013年8月30日（金） |

変更・取り消し

- ・変更や取り消しがある場合には、メールもしくはFAXにてご連絡ください。
- ・電話での変更、取り消しはお受けできかねますのでご了承ください。

宿泊施設について

- ・宿泊は各自でご手配ください。

第 1 回 日本クラブハウス会議 参加申込書 (FAX 用)

送信先：042-343-0676

| | | |
|------|---|---|
| 参加者 | ふりがな | |
| | 氏 名 | |
| 所属名 | | |
| 連絡先 | 住 所 | 〒 |
| | 電 話 | |
| | メー ル | |
| 参加区分 | 一 般：3000 円 当事者：1000 円 学 生：1000 円 JCC 賛助会員：1000 円 賛助会申込+会員として参加：4000 円(賛助会費 3000 円+1000 円) | |
| 懇親会 | 参加する(会員・一般ともに 3000 円) 参加しない | |
| 備 考 | お支払は、指定口座に参加費・懇親会費をお振込みください。なお、振込口座は開催要項、参加申込ウェブサイトに記載されています。 | |

事務局記載欄

| | |
|-----|--|
| 受付日 | |
| 備考欄 | |

大会事務局：日本クラブハウス連合(クラブハウスはばたき内)
東京都小平市小川町 1-407-11